

様式第8号(第7条関係) [1]

(議員用)(その1)

令和5年 5月 1日

西宮市議会議長 様

議員名 吉井 竜二

令和5年(2023年)度政務活動費収支報告について  
(4冊)

西宮市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項の規定に基づき、別紙  
のとおり令和5年(2023年)度政務活動費収支報告書を提出します。

(議員用)(その2)

令和5(2023)年度政務活動費収支報告書  
(4/16)

議員名 吉井竜二

1 収入

政務活動費 120,000 円

2 支出

(単位:円)

項目	金額	備考
調査研究費		
研修・会議費		
広報・広聴費	174,213円	どらごん通信印刷・配布代
資料購入費		
交通・通信費		
人件費		
事務費		
事務所費		
合計	174,213円	

3 残額 0 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

(様式2-3)

政務活動記録簿 (広報・広聴費)

整理番号	1	会派名(議員名)	吉井竜二			
年月日	令和5年4月10日(月)					
開催場所	西宮市内全域					
活動名	どらごん通信Vol.13 印刷・配布代					
参加議員名	*複数参加の場合記入					
目的・内容・結果等(別紙可)	市民に対する活動報告の一環として、市政報告のチラシを配布している。 西宮市の行政課題や情報を発信するとともに、市民の方々から意見・要望を聴取することを目的としている。「どらごん通信Vol.13」の印刷・配布代は8分の1を減じた87.5%で計上している。					
上記活動に要した経費	会場費	円	内訳			
	講師費	円	内訳			
	交通費(別紙可)					
	経路	利用交通機関	積算	金額	領収書番号	
				円		
				円		
	交通費計				円	
	消耗品費	円	内訳			
	食糧費	円	内訳			
	印刷製本費	円	内訳			
	資料費	円	内訳			
	記録費	円	内訳			
委託費	174,213	円	内訳	199,100円×87.5%=174,213円		
通信費	円	内訳				
活動経費合計			174213円			
支出報告	以上のとおり活動し経費を支出しました。			議員名		
				吉井 竜二		
備考						

- \* スペースが足りない場合は、別途資料を添付してください。
- \* やむを得ず領収書を添付できないときは、支出報告欄に記載のうえ押印してください。
- \* 整理番号欄は、必要に応じて適宜使用してください。

(様式8)

## 政務活動費市政報告チェックリスト

市政報告に関する経費に政務活動費を充当する場合は、**発行した号毎に**このチェックリストを作成記入し、議員名を自署して提出して下さい。チェックリストは、収支報告書及び領収書等の証拠書類とともに公開されます。

議員名(自署)

吉井 竜二

市政報告	13	号	発行日 又は納品日	令和5年4月10日
発行部数	10,000	部	充当率	87.50% を充当 ※3分の1、100%などの割合を記入

★ 政務活動費を充当する場合、以下にチェックが必要です。

「政務活動費運用に関する手引き」p12を参照

領収書、納品書、請求書(3点とも業者発行のものに限る)を添付しています。

★ 全額充当する場合は、原則として以下のすべてにチェックが必要です。

全額充当の場合、政務活動目的以外の記載の混在はできません。

「政務活動費運用に関する手引き」p11～p12を参照

① 市政報告の発行は、自己の選挙前事前運動と混同されないよう、発行時期及び発行部数等が大きく偏らないように配慮しなければなりません。

任期中はじめての発行が自己の選挙前ではありません

市政報告を自己の選挙前だけに集中させていません

選挙前だけそれまでの発行部数を大幅に増刷していません

※選挙前とは選挙6ヶ月前をいう。

② 市政報告の発行は自己の宣伝行為と混同されないよう、内容及び写真等の使用には十分配慮しなければなりません。

市政と無関係な事項、宣伝を含む事項を掲載していません

発行者特定の目的を超えた不必要な自己等の写真等を掲載していません

自己の氏名やスローガンなどを不自然に大きく掲載していません

次ページに続く

③ 原則として市政報告には自己の議員活動紹介を載せることはできませんが、記事内容の説明上必要な場合や市政調査に関する場合など、宣伝行為とならないものは例外とされています。

- 政治活動・後援会活動を含む行為・行動の紹介はありません（例外を除く）
- 単に各行事などへの出席を紹介するものではありません（例外を除く）
- 過去における自己の実績紹介あるいはそう解釈される恐れがある表現の羅列はありません（例外を除く）

④ 市政報告には発行者を特定させるために必要な情報を超えて自己の紹介について掲載することはできません。

- プロフィール等を長大に載せることはしていません

⑤ 市政報告に掲載する意見は市政に関連するものに限るとされています。

- 市政に関係しない自己の主張、見解、政治的信条等を載せること、また同様なほかの意見を引用することはしていません

#### チェック項目や充当の考え方についての補足説明

記載事項はすべて政務活動目的で行っている。しかしながら、「不必要な」「不自然に」「長大に」等の基準については、解釈の分かれる余地があることから、全額充当ではなく、8分の1を減じた、87.5%で計上している。

今回の10,000部の発行については、前年度は印刷業者の都合で40,000部の配布と35,000件のポスティングしかできなかったため、追加で発注した次第である。基本的にどらごん通信は50,000部発行し、配布している。

前年度の40,000部＋今年度の10,000部で合計50,000部の発行。



# 見積書

2023年4月3日

株式会社 エープライアンス

〒534-0011  
 大阪市都島区  
 片町1-2-8  
 TEL・FAX: 06-6848-9600

吉井 竜二 様

〒663-8114 西宮市上甲子園1-5-30-309

請求担当名

お見積り額  
 ¥199,100

数量	内容	単価	金額
1	どらごん通信 印刷費 単価8.5円 10,000部 A4 コート90 両面カラー	¥65,000	¥65,000
1	折加工(2つ折り作業) 単価2.0円 10,000部	¥20,000	¥20,000
1	ポストイン 単価12.0円 エリア 西宮 配布方法 ローラー 配布枚数 8,000部	¥96,000	¥96,000
		小計	¥181,000
		消費税	¥18,100
		合計	¥199,100





# 納品書

2023年4月10日

株式会社 エープライアンス

〒534-7002

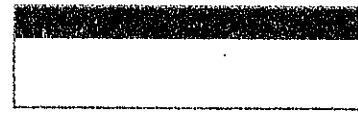
大阪市都島区

片町1-2-8

TEL・FAX: 06-6848-9560

吉井 竜二 様

〒663-8114 西宮市上甲子園1-5-30-309



数量	内容	単価	金額
1	どらごん通信 印刷費 単価6.5円 10,000部		
	A4 コート90 両面カラー		
1	折加工(2つ折り作業) 単価2.0円 10,000部		
1	ポスティング 単価12.0円		
	エリア 西宮		
	配布方法 ローラー		
	配布枚数 8,000部		
※ポスティングについては配布期間を4月10日~4月15日とさせていただきます。			
完了次第遠ってご連絡させていただきます。			



# どらごん通信

-Dragon Report- Vol.13

今回のテーマは  
「西宮市の観光について」です。

西宮市議会議員

無所属

## 吉井 りゅうじ

このチラシを読んでもくれる人がいる限り、  
僕は全力で西宮の未来を考え続けます。

今回取り上げる

「観光」という分野は文教住宅都市を掲げる

本市にとって、今までは

それほど大きな関心事ではなかったかもしれません。

しかし、旅行会社による観光地への誘導から、

SNSで観光地を探して、自ら向かうことが主流と

なってきた現代において、「観光」は

地域の産業をより活発にするチャンスだと私は考えます。

起業家ならではの

視点と対策をもって

一般質問（政策提案）をおこなってきました。

是非ご一読いただければと思います。



吉井 りゅうじ 無所属

平成12年 春風小学校 卒業

平成15年 上甲子園中学校 卒業

平成18年 鳴尾高校 卒業

平成22年 関西学院大学 卒業

平成22年 バンダイナムコグループ

株式会社ナムコ 入社

平成25年 株式会社ナムコ 退社

株式会社バンブキッズ 設立

平成27年 西宮市議会議員選挙 当選（1期目）

平成31年 西宮市議会議員選挙 当選（2期目）

特 技：野球

「英語教育」「キャリア教育」「IT」

「防災」「環境」を重点的に政策提案しております。

これまで本市 西宮は「住みやすいまち」を主題とする文教住宅都市として、発展してきました。

文教住宅都市として発展していく中で、観光産業についてはあまり力を入れた分野ではなく、市民、市議会含めて本市の多くの関係者が「西宮の観光」についてはあまり関心が無かったことと思います。

わたしもその一人で、西宮内の限られたリソースの中で、観光にエネルギーを割くのはナンセンスだと8年前に市議会議員になってからずっと思っていました。

ところが、近年のSNSの発展は「観光」という分野に大きな変化をもたらし、その恩恵は今まで観光地でなかった地域にスポットを当て、そのまちが観光で輝く事例が多く見られる時代になってきているので、西宮版の観光を再認識する必要があると思います、今回、一般質問に取り上げた次第であります。

市民の皆様視点の視点が少し変わるかもしれませんが、楽しみながら読んでいただけると幸いです。

今回のキーワードは「ニューツーリズム」です。

ニューツーリズムについて、観光庁は「従来の物見遊山の観光に対して、これまで観光資源として気づかれていなかったような地域固有の資源を活用し、体験型・交流型の要素を入れた旅行の形態」とであると定義しております。

ここでわかりやすいようにニューツーリズムとオールドツーリズムを説明させていただきます。

そもそもですが、従来の観光、いわゆる「オールドツーリズム」は画一的な観光商品が大量販売される団体観光が主流でした。

団体観光、マストツーリズムとは、名所や旧跡神社仏閣、風光明媚な有名所を観光する、つまりは、観光地に人を運ぶ、連れて行く、宿泊する、食事等をするをパッケージし、それを大量に仕入れて、大量に安く販売することを目的としていました。

マストツーリズムは大衆団体旅行のことを指しています。

これまで一般的だったこの大衆団体旅行はSNSにより大きな変化が生じました。メジャーな観光名所を見て楽しむような物見遊山の観光ではなく、癒やしを求め、健康を回復するための旅、知的欲求を満たすための旅、趣味を楽しむための旅など、たくさんの人が自らの特定の目的を持った、自分らしい観光を求めるようになりました。

こうした観光需要の高度化、多様化に従来型のマストツーリズムは対応が難しくなっており、今日の旅行者は自らの観光ニーズに合った観光地を選んで観光するのが一般的となっております。

これがニューツーリズムの成り立ちになります。

簡単に言うと、今までの観光というのは、伊勢神宮や姫路城といったメジャーな観光資源が無いと成立しなかった訳ですが、これからの観光はメジャーな観光資源が無くても、地域で観光商品を作ったり、見つけたりすることが可能で、それがSNS等で全国の人に知れ渡れば、しっかりと産業として成り立つという話であります。

【提案】

自治体が主導となって観光資源の再発見についてのプロジェクトチームを観光協会や民間団体と協力して発足して、「西宮の観光」を再度、産業のテーブルにあげるべき！！

西宮市で観光？

田舎でもないし、程よい都会のベッドタウンなんやから、そんな不利に決まってるやん。と、思っている方が多いと思います。ニューツーリズムという言葉が出てから、実はベッドタウンにおいても、観光に力を入れているまちがあります。

埼玉県では、「何もない観光地だからこそ、ニューツーリズムがある」といわれ、新しい手法を使って、観光に力を入れています。私も大学時代に大好きでDVDも全て持っているアニメで「らき☆すた」という人気アニメの聖地巡礼として、鷺宮町が最初に注目され、その後も「鉄腕アトム」や「仮面ライダー」との縁をベースにキャラクターの力で活性化を図る地域や、大宮では盆栽のまちとして、外国人の来訪客が集まっています。観光地ではなく、テーマや素材で人の交流を促進させることが今では可能となっております。どんな形にせよ、ニューツーリズムでの観光資源の創出はどの地域においても、徹底的に観光資源の原石を収集するところから始まっています。

その作業はやはり行政の努力だけでは限界があり、地域、そして多様な世代からのアイデアが必要不可欠です。

行政だけで動いた地域では結果が伴っていないことが多く、産官民が上手く協力できた地域が成功していることがよくわかります。

なので、ニューツーリズムが重要なこと勿論ですが、その成功のためには地域との協働は必須となります。

西宮市の観光を考えるプロジェクトを立ち上げて、地域の力を使って促進できればと先の一般質問において要望してきた次第であります。

地域資源の活用が西宮の誇りになることが「自慢」に繋がります。

「自慢」を地元で共有し、観光客と共有することがまだまだ西宮には欠けている視点かなと思います。

今回、一般質問を作るにあたって、たくさんの方の声を調べ、「食」や「文化」「アニメ」など、様々なものが観光を通じて事業創造の種になることがわかりました。

全国では、地域性のあるものが磨かれて、大きな価値のあるものへと変貌を遂げた事例がたくさんあります。

「西宮には観光は必要ない。」

と以前の私のように決めつけてしまって、多くの可能性を破壊してしまうのは勿体ないと思います。

「これは観光・旅行ではない」と思われる方もいらっしゃるかもしれませんが。

しかし定義の問題以前に、人を呼ぶ資源など何も無いと思われていた地域が、数千人、数万人の人を集め、地域の活性化への糸口となっているのは事実であり、地域になにも無いからと諦めるのではなく、今一度地域を、足下を見つめ直し、こだわってみることが大切だと私は考えます。

西宮にはまだまだたくさん地域の魅力が眠っています。

「西宮で観光」という概念は今では少しハードルの高いものというのは重々承知です。

しかしながら、観光大国になりつつある我が国において、西宮にも十分すぎる程のチャンスが眠っていることも事実と私は考えます。

今回の一般質問を機に、西宮の観光の概念が少しでも変わることに寄与できたいらばと思うばかりです！

最後まで読んでいただき、ありがとうございます！

HP	<a href="http://www.yoshi-nishinomiya.com">www.yoshi-nishinomiya.com</a>	MAIL	<a href="mailto:yoshil.nishinomiya@gmail.com">yoshil.nishinomiya@gmail.com</a>	ADDRESS	
BLOG	<a href="http://www.ameblo.jp/yoshil-nishinomiya/">www.ameblo.jp/yoshil-nishinomiya/</a>	TEL	090-3824-7340		西宮市六湛寺町10-3 西宮市役所本庁舎議会議棟 3F